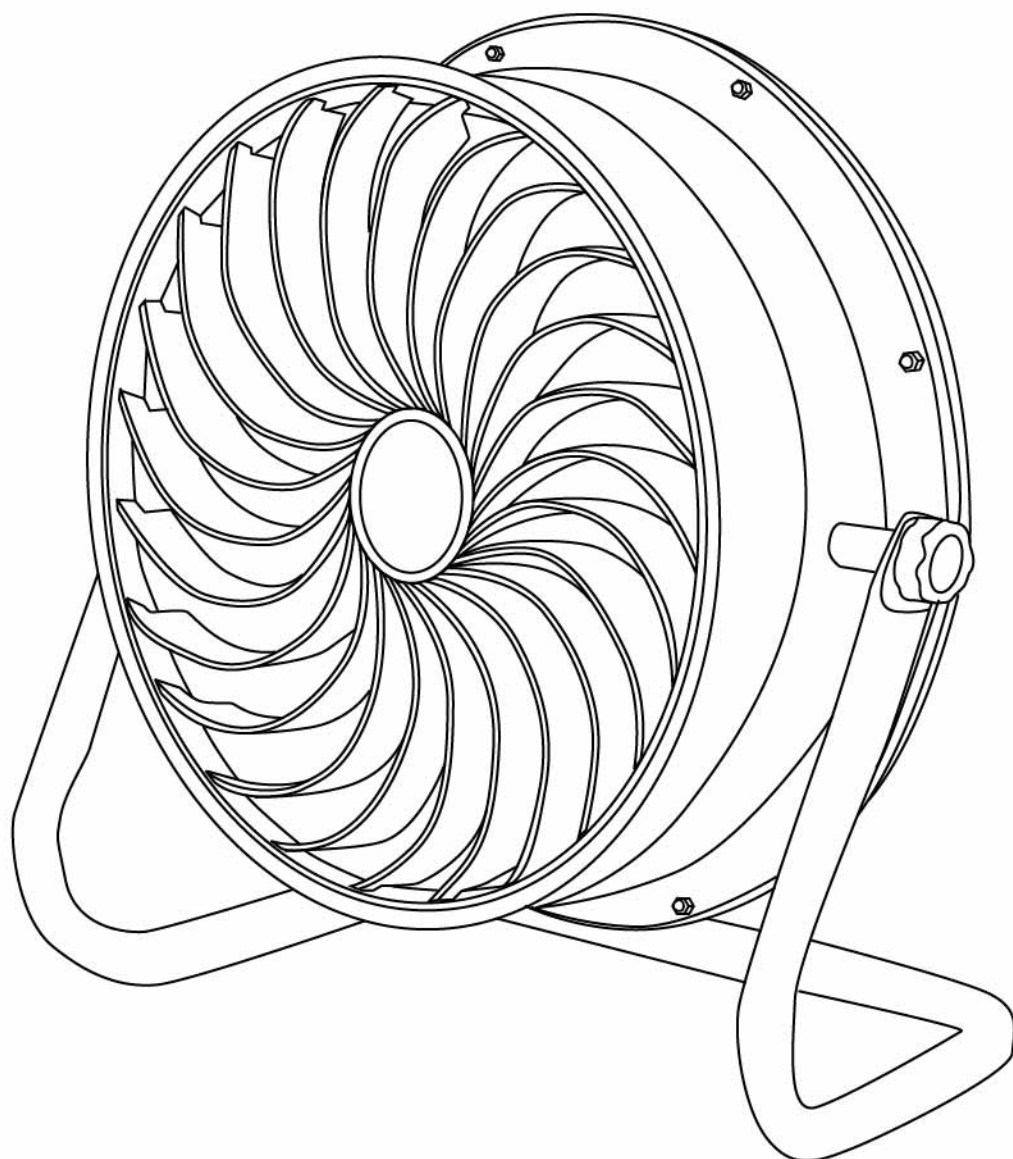


NAKATOMI

35cm SUS 循環送風機

CV-3510S





このたびは弊社「35cm SUS 循環送風機」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
ご使用前に必ず取扱説明書をお読みください。なお、この取扱説明書は大切に保管してください。
この製品は、海外ではご使用になれません。



USE ONLY IN JAPAN.

【安全上のご注意】







- ご使用になる前に安全上の注意をよくお読みになり正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結びつく重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に保管してください。




【表示と意味】

表 示		表示の意味
	警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険性が想定される内容を示しています。
	注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

図記号の例		図記号の意味
	分解禁止	⊘の記号は、禁止の行為を示します。(してはいけないこと) 具体的な禁止内容は、文章や絵で示します。 左図の場合は、「分解禁止」を示しています。
	プラグを 抜く	●の記号は、行為を強制したり指示する内容を示しています。 具体的な強制内容は、文章や絵で示します。 左図の場合は、「差込プラグをコンセントから抜く」ことを示しています。








警告

	絶対に改造はしないでください。火災・感電・ケガの恐れがあります。
	修理技術者以外の方は、分解・修理をしないでください。火災・感電・ケガの恐れがあります。修理はお買い上げの販売店またはお客様相談窓口にご連絡ください。
	灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、塗料等や、その他引火性のもの、爆発の恐れのあるものの近くでは使用しないでください。爆発、火災の原因になります。
	電源は指定の電圧のものを使用してください。指定以外の電源を使うと、火災・感電の恐れがあります。
	お手入れ、取付のときは、差込プラグをコンセントから抜いてください。濡れた手で差込プラグを抜き差ししないでください。感電の恐れがあります。
	差込プラグのホコリ等は定期的に乾いた布でふき取ってください。差込プラグにホコリ等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。

	電気部品には水や洗剤をかけたり、吹き付けたりしないでください。漏電により、火災・感電の恐れがあります。
	回転中、髪の毛や指を差し込まないでください。巻き込まれ、指切断等の大きなケガの原因となります。
	ガードを外しての運転はしないでください。ケガや事故の原因となります。

注意

	火気に近づけないでください。本体の変形によりショートする恐れがあります。
	差込プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の差込プラグを持って引き抜いてください。差込プラグが傷んでいるときは使用しないでください。コードに傷がつき火災、感電の恐れがあります。
	長時間ご使用にならないときは、差込プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による火災、感電の恐れがあります。
	ご使用中に異常（回転停止・異常音・異常振動・異臭）等が発生した時は直ちに使用をやめ差込プラグをコンセントから抜いてください。火災・感電の恐れがあります。
	電気工事は必ず電気工事士が行ってください。電気設備基準や内線規定に従って安全・確実に行ってください。誤った電気工事は火災・感電の原因になります。
	アースは確実に取り付け、漏電ブレーカー（別売市販品）を使用してください。
	屋外、屋内での水のかかる場所では使用しないでください。
	本体は強度がある安定した場所に設置してください。
	温度・湿度の高い場所に設置しないでください。温度は0～40℃、湿度は90%以下の場所に設置してください。
	用途以外には使用しないでください。

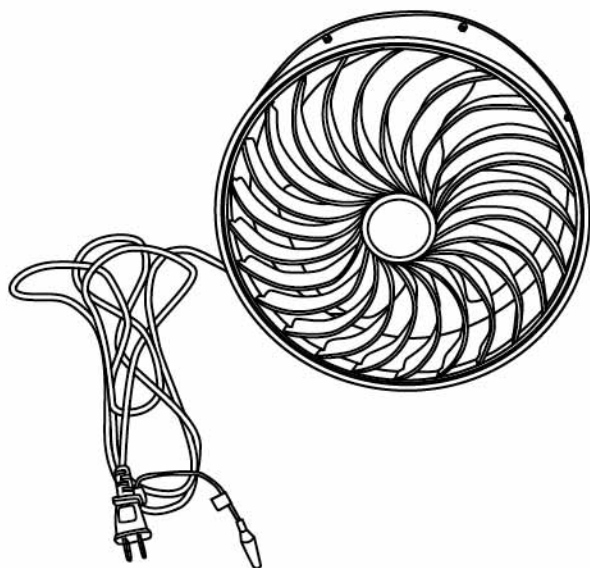
	設置の際は安定した足場を使い、ケガのないように行ってください。
	振動のある場所には設置しないでください。落下事故等の原因となります。
	安全のため設置作業は一人で行わず、二人以上で行ってください。落下事故や本体破損の原因となります。
	設置の際は、ボルト・ナットを確実に締め付けてください。ボルト・ナットの締めがゆるいと落下事故の原因となります。また、本機取り付け後は定期的に取り付け状態の点検を行ってください。
	送風角度を変える時は必ずスイッチを切り、羽根の回転が止まったことを確認してから行ってください。羽根の回転が止まっていないうちに行うと思わぬ事故やケガの原因となります。
	羽根に汚れやゴミが付着した場合には、汚れやゴミを取り除いてください。ゴミが付着したままですと羽根の振動等が起き故障や事故の原因となります。
	電源コードを巻いたままにしておいたり、コードの上に重い物を置いたり、挟んだりしないでください。また、無理にねじったり引っ張ったりしないでください。火災や感電の原因となります。

【仕様】

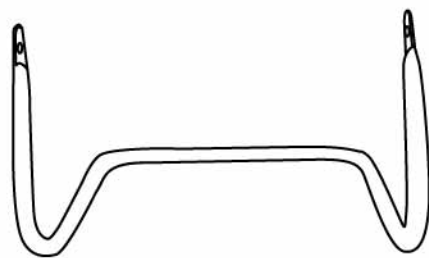
電 源	100V			
周 波 数	50Hz		60Hz	
運 転	強	弱	強	弱
消 費 電 力	57W	44W	72W	56W
定 格 電 流	0.58A	0.43A	0.70A	0.54A
騒 音 値	61.5dB	59.5dB	62dB	56.5dB
最 大 風 量	86m ³ /min		96m ³ /min	
保 護 装 置	サーマルプロテクター			
電 源 コ ー ド	0.75mm ² 3芯 約2m			
本 体 寸 法	W524mm × D280mm × H500mm			
質 量	約7kg			

※製品は改良等のため、予告無く外観・仕様等を変更することがあります。

【梱包内容】 ※大きさは実寸比と異なります。



本体×1



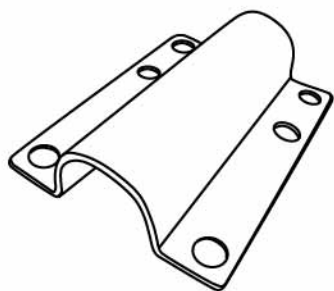
脚×1



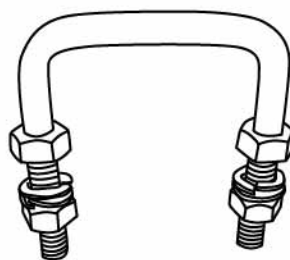
角度固定ノブ×2



スペーサー×2



設置金具(丸) (Φ25.4mm用) × 4

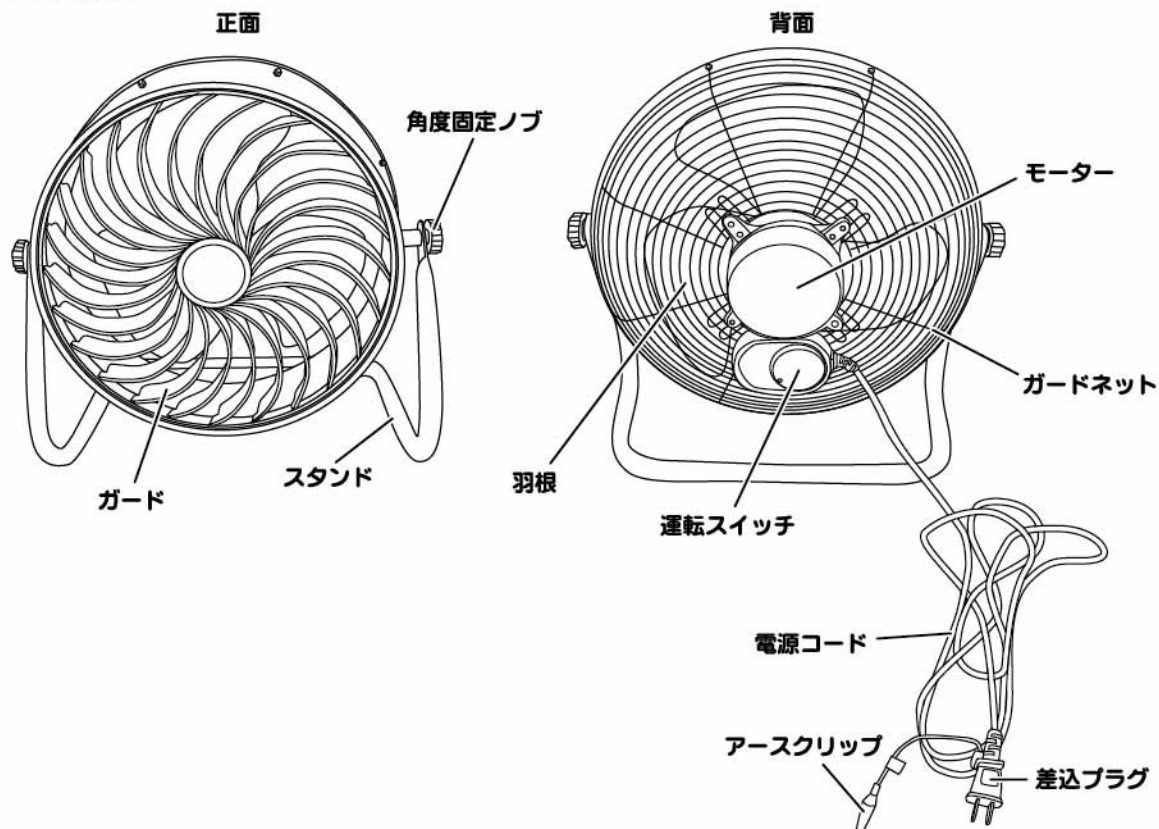


設置金具(U) × 4



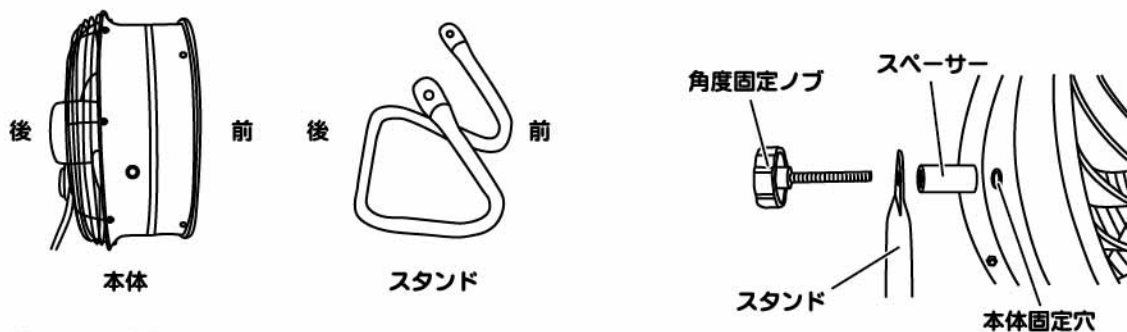
ボルトセット×8

【各部名称】



【組立方法】

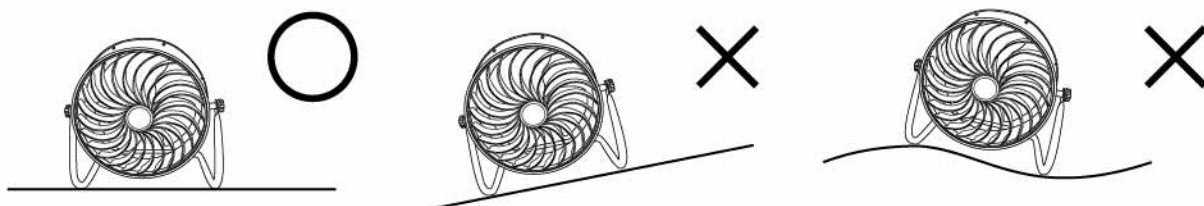
- ・本機の組立は安定した場所で行い、手指等を挟まないよう注意してください。
- ・本体・スタンドの前をあわせ、角度固定ノブとスペーサーを使用して本体をスタンドに固定してください。
※角度固定ノブは時計方向にまわすと締まります。



【本体の設置】

○床に置いて使用する場合

- ・平らで、安定した場所に本体を設置してください。



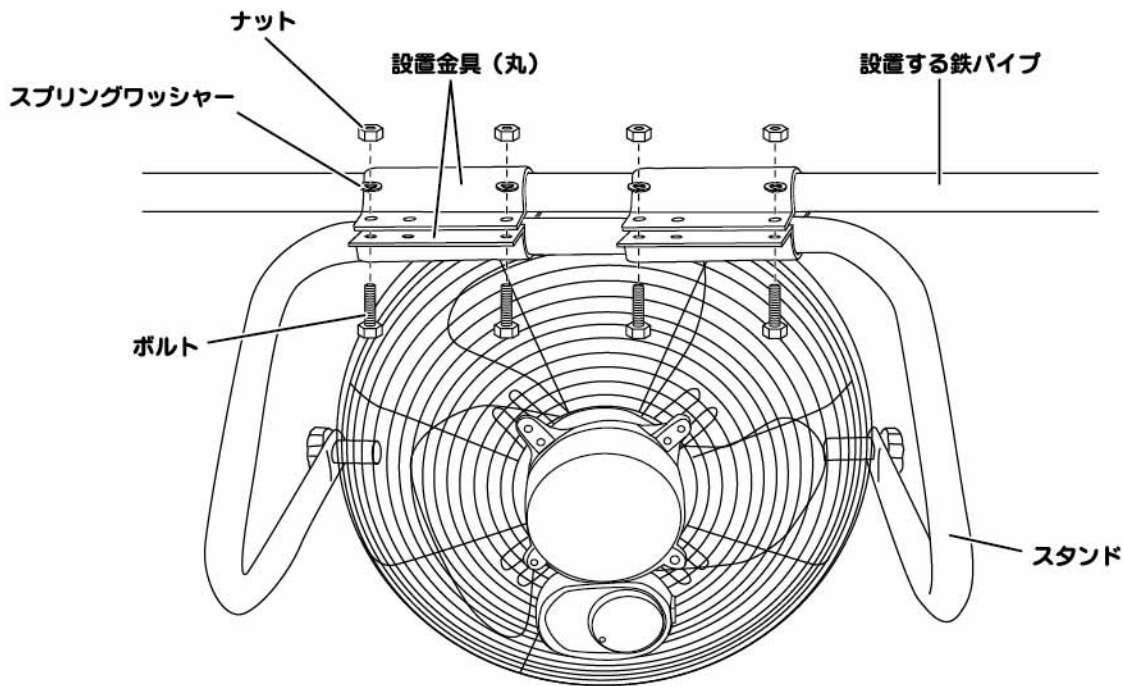
○高所に設置する場合



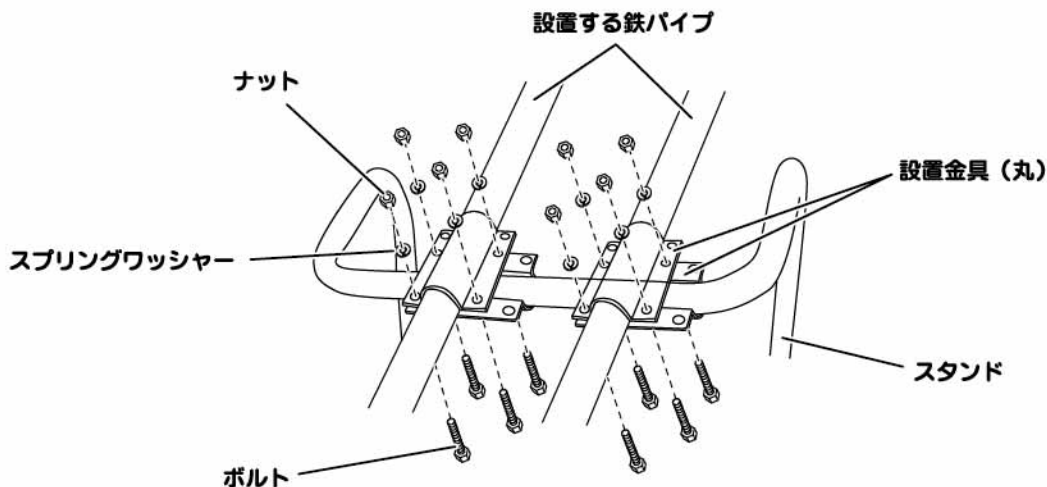
注意

- 本機は約7kgありますので設置の前に必ず設置しようとする場所の強度を確認してください。設置しようとしている場所の強度が弱い場合には、補強工事をする等して安全を確認した後に設置してください。強度の弱い場所にそのまま設置しますと、落下事故やケガの原因となりますので必ず設置場所の強度確認を行ってください。
- 設置の際は必ず運転スイッチを「切」にし、差込プラグをコンセントから抜いてください。
- 本機を高所に設置の際は必ず二人以上で、安定したしっかりとした足場で行ってください。
- 設置の際、ボルト・ナットはしっかりと締め付けてください。ゆるんでいると、落下事故等の原因となります。
- 設置の際、必ずスイッチがモーターの下になるようにしてください。

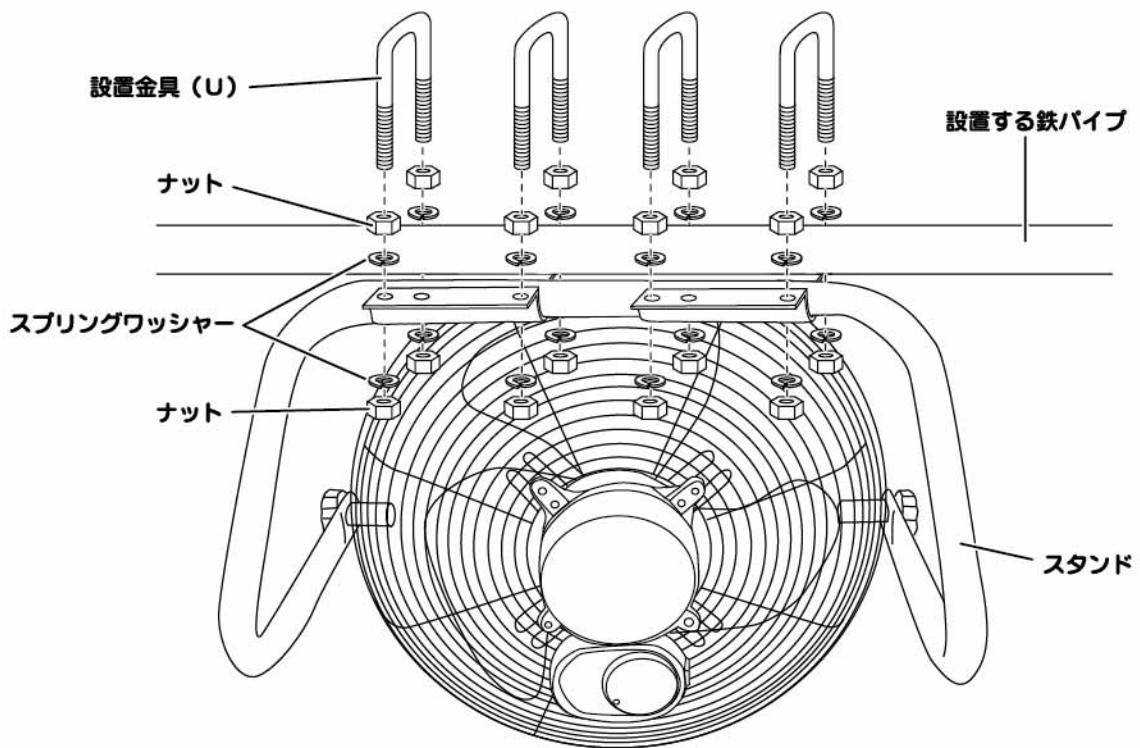
- 設置金具(丸)使ってφ25.4mmの鉄パイプに設置することができます。(下図参照)



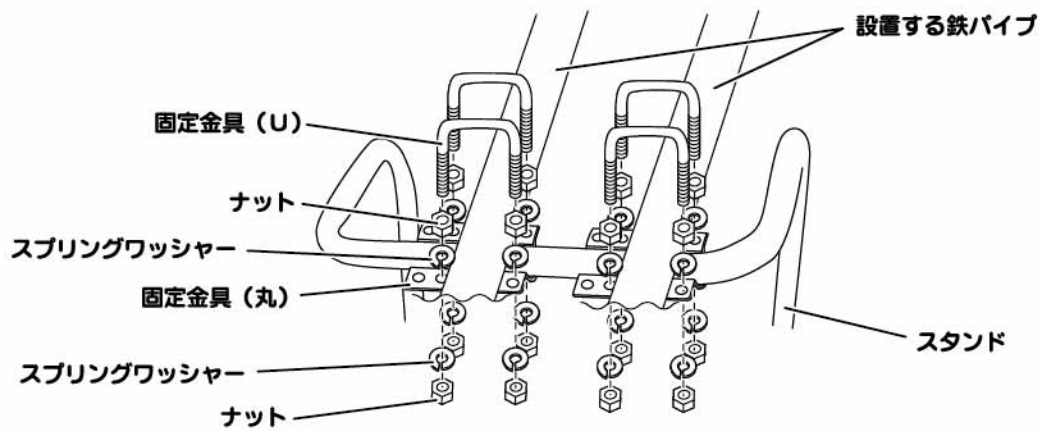
- スタンドと交差する鉄パイプに設置する場合は、設置金具(丸)を交差させて設置してください。(下図参照)



・設置金具(U)使って鉄パイプに設置することができます。(下図参照)



・スタンドと交差する鉄パイプに設置する場合は、設置金具(丸)を交差させて設置してください。(下図参照)



【電気工事について】

⚠ 注意

・電気工事は必ず電気工事士が行ってください。電気設備基準や内線規定に従って安全・確実に行ってください。誤った電気工事は火災・感電の原因になります。

長さ	公称断面積 ※アース線も延長する場合は3芯のものをご使用ください。
10m以下	0.75mm ² ×2芯
20m以下	0.75mm ² ×2芯
30m以下	1.25mm ² ×2芯
40m以下	1.25mm ² ×2芯
50m以下	1.25mm ² ×2芯
100m以下	2.00mm ² ×2芯

※電源コードを延長する時は表の数値を守ってください。

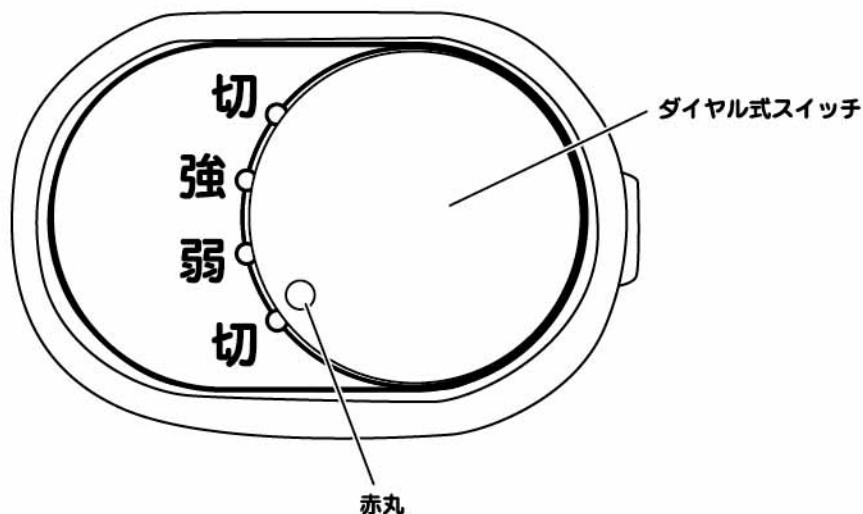
【使用方法】

⚠ 注意

・アースは確実に取り付け、漏電ブレーカー（別売市販品）を使用してください。

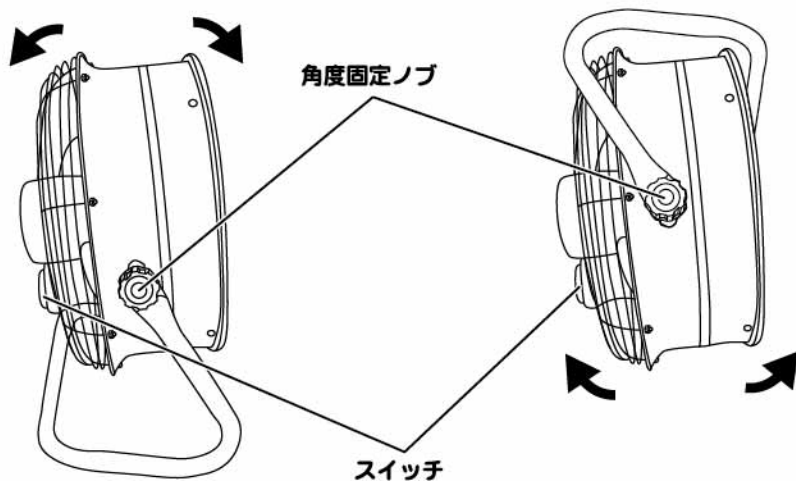
○スイッチ

- ・スイッチはダイヤル式になっています。本体背面のスイッチを廻すことによって、スイッチのON/OFF、風の強/弱を設定できます。
- ・スイッチの赤丸を弱に合わせると「弱」、強に合わせると「強」、切に合わせると「運転停止」します。

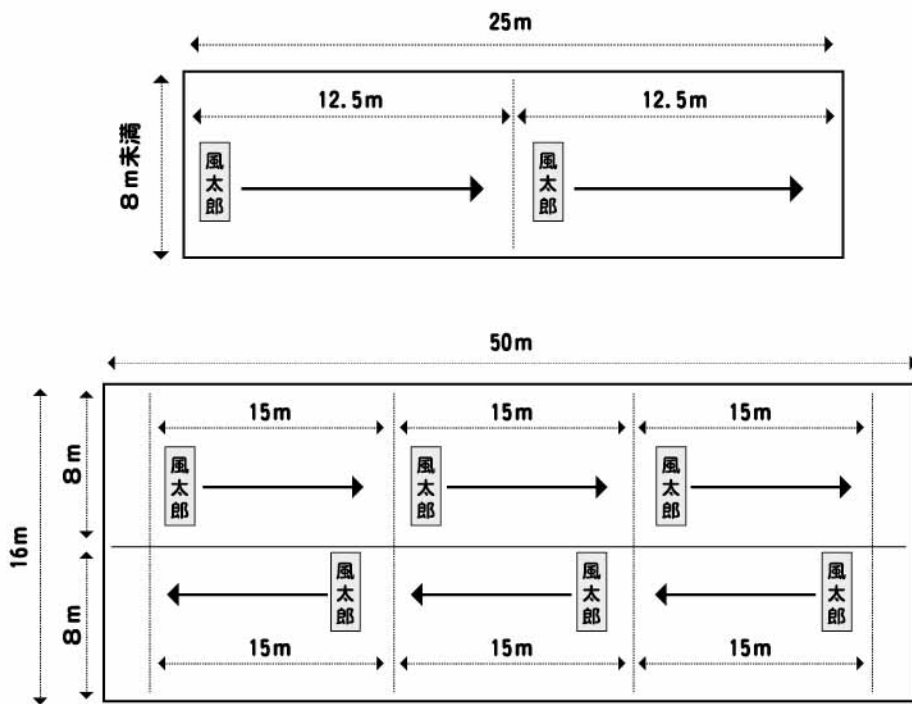


○送風角度

- ・角度固定ノブをゆるめて必要とする送風角度にし、角度固定ノブを締め付けてください。
- ※設置の際、必ずスイッチがモーターの下になるようにしてください。



【園芸ハウス配置例】



循環能力(風の到達距離)
推奨値：13m

【保守と点検】

注意

- ・清掃・点検の際は、スイッチを切り差込プラグをコンセントから抜いて、羽根の回転が止まったことを確認してから行ってください。
- ・本体や羽根などを拭く場合は、タワシ・研磨剤・ベンジン・シンナー等をご使用になりますと、塗装面の剥離や変形・破損を引き起こしますので、使用しないでください。
- ・本体や羽根に添付された注意シールをはがしたり、文字を消さないでください。

- 羽根・ガード・モーターにホコリが付着しますと、異常音・振動・モーター過熱等の原因となります。下記手順に従って、各部の清掃を行ってください。
- ・モーター表面のホコリは掃除機で吸い取ってください。
 - ・羽根・ガードの汚れは、薄めた中性洗剤に浸し、固くしぼった柔らかい布で拭き取り、さらに乾いた布で洗剤が残らないように拭き取ってください。
 - ・長時間使用しない場合は、スイッチを切り、差込プラグをコンセントから抜いてください。またホコリがつかないように本機にビニール袋等をかけて保管してください。

【トラブルの原因と対策】

注意

- ・サーマルプロテクターが作動し、回転が停止している時に分解・点検はしないでください。モーターが冷えると、サーマルプロテクターが復帰して羽根が回転し始めますので大変危険です。

トラブル	原因	対策
スイッチを入れても羽根が回転しない。	・差込プラグがコンセントに正しく差し込まれていない	・コンセントに正しく差し込まれているか点検する。 ・電源コードに傷等がないか点検する。
	・モーターの故障	・お買い求めの販売店に連絡する。
	・スイッチの故障	・お買い求めの販売店に連絡する。
運転中に異常音や振動がある。	・固定ネジのゆるみ	・各部固定ネジを締め直す。
	・設置場所が不安定	・安定した強度のある場所に移動する。
羽根の回転が遅い	・電圧が低い	・正しい電圧で使用する。
	・延長コードが不正	・適正な長さ・太さの延長コードを使用する。

※上記の点検をしても症状が変わらないときは、事故防止のため、差込プラグをコンセントから抜いて、使用を中止してください。お買い求めの販売店へ修理をご依頼ください。

- ・ご自分で分解・修理は危険ですから、絶対にしないでください。感電・ケガの恐れがあります。
- ・本製品はサーマルプロテクター（復帰式過熱保護装置）付きモーターを使用しております。モーターが異常発熱すると自動的にモーターが停止し、モーター温度が下がると回転し始めます。
※たびたびこのような症状が出るようでしたら、使用を中止し、お買い求めの販売店にご連絡ください。